

めっきって何？⑨ —超初級編—

6. めっきの種類と特徴(能力)

・めっきには色々な種類があります。

めっきの種類は、めっき液に入っている溶かした金属によって決まります。

例えば、金を溶かしためっき液に浸けた物は、「金めっき」となり、

亜鉛と言う金属を溶かしためっき液に浸けた物は、「亜鉛めっき」となります。

それでは、めっきの代表的な種類と特徴について説明します。

種類	外観(見た目)	特徴	用途
金めっき	金色	見た目がキレイ、錆びにくい、電気を通しやすい。	アクセサリ、電気製品の基盤等
銅めっき	銅色	熱を伝えやすい、電気を通しやすい。	電気製品の基盤、鍋、フライパン等
クロムめっき	銀色	見た目がキレイ、皮膜が硬い。	自動車装飾部品、エンジン部品、金型等
ニッケルめっき	銀色	見た目がキレイ、下地のめっきに向く、めっき膜を厚く出来る。	機械部品、装飾部品の下地めっき、マスク治具等
亜鉛めっき	白銀、黒(クロメート処理による)	錆から守る保護皮膜の役割をする。	車、バイク、機械などの部品、ネジ等